

学長のコラム

1年間ご苦労様でした！

熊本地震により、忘れられない年となりましたが、本当に、皆さまご苦労様でした。特に、地震による学外実習地の被災により、新たな実習地を開拓し、学生を再配置せねばならなかったことなど、それぞれに、大変ご苦労をかけたと思います。無事に実習を終えることができました。有難うございました。

私としましては、「10年後、20年後も選ばれ続ける大学を目指した」教育改革に力を注ぎ、来年4月には、公表せねばならない新しい3つのポリシーとアセスメントポリシーの仮置き案を完成させることができました。また、「熊本市北区と合志市における健康増進と地域包括ケアシステムモデルの構築に関する総合的研究」を実施するための「地域包括連携医療教育研究センター」を来年4月に設置することにして、文科省の新たな研究助成策、「研究ブランディング」に応募しました。残念ながら、採択に至りませんでした。来年もチャレンジすることにして、研究を開始しましょう。

今年一年の教職員の皆様のご尽力に感謝し、皆様が良いお正月を迎えられますことを祈念しております。



ピア・サポーター&プチ・サポーター養成講座

11月20日(日)第14回養成講座を開催しました。今回、3年次ピア・サポーターは、学外実習中のため、1年次プチ・サポーター26名、2年次ピア・サポーター30名のみ参加となりました。講座では、対人援助のためのグループワークや1年生の悩みに対応するロールプレイ等を行いました。また、初めての取組みとして、「多様な学生を理解しよう」と題した講義とワーク(様々な障がいに関する支援体験やJASSOの事例をもとに、どのようなサポートができるかを討議)を実施し、活発な意見が飛び交っていました。その他、ピア・サポーターとプチ・サポーターの相互交流を図る時間ともなり、充実した1日となりました。参加したサポーターの皆さんが、学んだ知識と技術を今後の活動に活かしてくれることを期待しています。(文責：学務課)



写真左：障がい者支援についてのブレーストーミング

写真右：障がいの理解についての演習

12月・1月の主な行事予定

12月1日(木)	防災訓練
3日(土)	助産別科一般入試
4日(日)	助産別科開設10周年記念事業
7日(水)	新アリーナ建設・起工式
8日(木)	杏友会親睦会(会場：ホテル日航熊本)
11日(日)	チャレンジ熊保大・一般入試対策講座
15日(木)	日中保健・医療・福祉フォーラム
19日(月)	学内一斉クリーンデー(～21日)、感謝の会
22日(木)	第5回相互授業参観(ピアレビュー)、授業終了
26日(月)	仕事納め式
27日(火)	年末・年始休暇(～1月3日)
1月4日(水)	仕事始め式 大邱保健大学看護学生5名受入れ(～2月2日)
5日(木)	授業再開(通常勤務)
7日(土)	認定看護師教育課程 認知症看護分野入試 合格発表：18日
14日(土)	大学入試センター試験(～15日)
18日(水)	大学院修士学位論文発表会(～19日)
23日(月)	入試業務説明会 熊本会場
24日(火)	入試業務説明会 地方会場
27日(金)	後定期定期試験(～2月6日)

平成28年度防災訓練

例年、防災訓練は1号館、2号館、3号館の各地区隊持ち回りで、実施していましたが、今回は4月の熊本地震後初の訓練ということから、全号館を対象とし、また学生も参加対象として、12月1日(木)に実施しました。11時45分に地震が発生し、2号館で内階段が倒壊し2階教室から出火したとの想定の下、当該時間帯に学内にいる者の大半が参加するという規模の大きな訓練となりました。従来の訓練に比べ、参加者も多く、また本部隊と各地区隊の連携(報告と指示)本数も増えることから、予定の終了時間を大きく超過するのではないかと予想していましたが、各号館地区隊と総務部本部隊との連携も良く、グラウンドへの避難も比較的スムーズで、予定の12時15分に訓練は無事終了しました。また、訓練の最後には学務課によるLINEのテストも行いうことができました。全般的には順調に進捗した訓練でしたが、参考となる反省点も多く頂いておりますので、事務局として今後の訓練に活かしていきたいと思っております。

(文責：村上総務課長)



新アリーナ（体育館）起工式

12月7日（水）晴天の下、西里駅前の建設予定地において起工式（建築工事安全祈願祭）が執り行われました。当日は大学関係者及び施工関係者一同が立ち会い、工事の無事を祈念致しました。

本学は平成15年開学時には800名であった学生数が今では1,600名程になり、現アリーナではスペース的に足りない行事に対応するため、新アリーナを建設する運びとなりました。

いよいよ約1年2カ月に亘る工事が始まります。工事現場の中は立入禁止ですが、建設会社のご厚意により、囲いの一部を透明にして歩道から中の様子が見える様にいただきました。建設現場がLiveで見られる貴重な機会ですので、皆さんも是非覗いてみて下さい。因みに来年の5月（鉄骨組立）～8月（外壁完成）あたりが見頃です。

平成30年の入学式は新アリーナで行われる予定です。皆さん楽しみに待っていて下さい。（文責：環境施設管理課 沖村）



市民の健康生活を考える会（MUSASHI会）

本学、熊本機能病院、崇城大学で構成する、市民の健康生活を考える会（MUSASHI会）「講演会&グラウンドゴルフ大会」が本学で11月20日（日）に開催されました。飯山教授による講演会や、「健康ランチ」など好評を博し、グラウンドゴルフでは、西里地区や各団体の皆さんと総勢225名で親睦を深めました。健康測定も実施され、講演、食事、運動と相俟って地域の健康増進に貢献できたのではないかと思います。（文責：村上総務課長）



女子バレーボール部躍進

女子バレーボール部が、7月の九州インカレベスト8に続き、10月に行われた熊本県リーグ秋季大会2部リーグにおいて優勝し、1部昇格を果たしました。2部4チームの総当たりで行われた今大会では、初戦は2セットともジュース（26-24、33-31）、2試合目もフルセットという展開でしたが、各セット終盤に力を発揮し、ものにすることができました。接戦を取っていたことで、試合ごとに力をつけていったように思います。3試合目も接戦が予想されましたが、危なげなく勝利することができました。実習などで十分な準備ができない選手たちがいるなか、対戦相手ごとにメンバーやフォーメーションを変え、総力戦で臨みました。半年後は1部の高い壁が立ちはだかりますが、少しでも良いプレーができるよう練習していきたいと思います。



なお、11月に行われた第96回北部地区バレーボール大会でも8年ぶりに優勝を果たしました。その時のトロフィーは、しばらくの間、応接室に飾られています。

（文責：監督・顧問 岩井学准教授）



*

私の秘話ヒストリー

今回は看護学科の吉野 助教に投稿していただきました。

高校時代、吹奏楽にあけくれた毎日を送っていました。その中で、忘れられない1日があります。

高校1年生の夏、吹奏楽コンクールの熊本県大会が行われた日、高校野球の県大会の決勝戦の日でもありました。リハーサル室で練習の合間に3年生の先輩はラジオで試合の様子を聞いていました。そして、演奏前、舞台のそでに移動し始めた時、先輩たちが大歓声をあげました。

「やった！甲子園だ！よし、次は俺たちの番だ！」本番前の緊張感の中、野球部から大きな力をもらったような気がしました。演奏が終わり、結果発表。まずは金賞！そして、九州大会への推薦団体の発表。その中に私たちの学校の名前が読み上げられました。私たちも県大会を勝ち抜き、九州大会へと進むことができました。

初めての甲子園、アルプススタンドでの応援。勝利。校歌の響き。この年の夏は、甲子園、鹿児島での吹奏楽コンクールと、心に残る夏を過ごすことができました。（文責：吉野助教）

話してみよう韓国語大会

12月3日（土）に熊本学園大学で開催された第9回目の「話してみよう韓国語大会」に熊本保健科学大学から4チーム参加しました。3部門、48チーム155名の出場者を含め、参観等500人の来場がある盛大な大会で熊本県外からの参加者もありました。その中でK-POP部門に参加した本学の学生チームが最優秀賞を受賞しました。また教職員チームも平均60歳の還暦シスターズとして果敢に童謡でK-POP部門に挑み人気賞を受賞しました。（文責：ハングルクラブ）



学生10名：最優秀賞（MrMr）



教職員4名：人気賞（童謡）